

大和証券 フェニックスジャパン・プログラム2019

■ 計画名 ■

みんなのひろば事務局整備プロジェクト2019

● 育成対象者

児童指導員兼事務員 齋藤智子(ノリコ)

● スーパーバイザー

理事長 齋藤大介(サイダイ)

NPOほうじん みんなのひろば

「団体概要」

- 2004年 児童福祉、児童心理に携わるメンバーが中心となり、福島県伊達市において不登校で苦しんでいる子どもとその保護者をサポートするためフリースクールを開設するためにNPO法人として設立
- 2006年 フリースクール事業開始（理事長1名常勤）
- 2011年 東日本大震災

NPOほうじん みんなのひろば

「団体概要」

フリースクールみんなのひろば

- ・ 不登校の小～高校生までサポート
- ・ 現在25名の登録（1日10名程度利用）
- ・ 子どもが主体となる運営
- ・ 5名のスタッフ（サダイとリコは兼務）
- ・ 県内唯一、公的出席扱いとなる



NPOほうじん みんなのひろば

「団体概要」

みんなのひろば高等部

- つくば松実高等学校のサテライト校
- 高校卒業～自立支援をサポート
- 現在10名在籍（12名定員）
- 年1回のつくば本校へのスクーリング
- レポートとPC授業のサポート
- H31年3月に2名の卒業生



NPOほうじん みんなのひろば

「団体概要」

放課後等デイサービスほーかごひろば

- ・ 発達障がい・知的障がいのある
6～18歳までの子どもの療育サポート
- ・ 遊び・スポーツを中心とした子ども
一人ひとりに合わせた療育プログラム
- ・ SST (ソーシャルスキルトレーニング)
- ・ 職員5名 (サイダイとリコは兼務)



NPOほうじん みんなのひろば

「団体概要」

みんなのひろば相談室そーだんひろば

- 当法人に入る様々な相談に対応するため相談の専門部署として専門の相談員（有資格者）を配置
- 不登校相談、子育て相談、発達相談、見学依頼、体験申込など
- 月に20件程度の相談あり



NPOほうじん みんなのひろば

「育成計画の目的・達成目標」

2ヵ年計画により、事務局の独立化を図る

<1年目>事務局員としてのスキルアップ

<2年目>事務局を整備し法人事務局を担当する

- 資格取得（ビジネス会計検定3級）
- NPO会計・マネジメントの外部研修、視察
- 規程等の見直し、各業務のマニュアル化

NPOほうじん みんなのひろば

「育成計画の方法」

- ①通信教育による資格取得
- ②外部研修への参加
- ③県内外の施設見学
- ④現場実習
- ⑤理事会において報告会

NPOほうじん みんなのひろば

ご清聴ありがとうございます

NPO法人みんなのひろば

齋藤智子

NPOほうじん みんなのひろば

大和証券 フェニックスジャパン・プログラム2019

■ 計画名 ■

みんなのひろば事務局整備プロジェクト2019

- **育成対象者** 児童指導員兼事務員 齋藤智子(リゼン)
- **スーパーバイザー** 理事長 齋藤大介(サイドイ)

2004年 児童福祉、児童心理に携わるメンバーが中心となり、福島県伊達市において不登校で苦しんでいる子どもとその保護者をサポートするためフリースクールを開設するためにNPO法人として設立

2006年 フリースクール事業開始

2011年 東日本大震災

「団体概要」

フリースクールみんなのひろば

- 不登校の小～高校生までサポート
- 現在25名の登録（1日10名程度利用）
- 子どもが主体となる運営
- 5名のスタッフ（サダイとリセンは兼務）
- 県内唯一、公的出席扱いとなる

みんなのひろば高等部

- アットマーク国際高等学校、鹿島学園高等学校のサテライト校
- 高校卒業～自立支援をサポート
- 現在10名在籍（12名定員）
- 年1回（アットマーク）年3回（鹿島）スクーリング
- レポートとPC授業のサポート
- H31年3月に2名の卒業生、R2年3月に4名の卒業生

「団体概要」

放課後等デイサービスほーかごひろば

- 発達障がい、知的障がいのある6～18歳までの子どもの療育サポート
- 遊び・スポーツを中心とした子ども一人ひとりに合わせた療育プログラム
- SST（ソーシャルスキルトレーニング）
- 職員5名（サイドとリセンは兼務）

みんなのひろば相談室そーだんひろば

- 当法人に入る様々な相談に対応するため相談の専門部署として専門の相談員（有資格者）を配置
- 不登校相談、子育て相談、発達相談、見学依頼、体験申込など
- 月に20件程度の相談あり

「育成計画の目的」

2カ年計画により、事務局の独立化を図る

<1年目>事務局員としてのスキルアップ

<2年目>事務局を整備し法人事務局を担当する

- 資格取得（ビジネス会計検定3級）
- NPO会計・マネジメントの外部研修、視察
- 規程等の見直し、各業務のマニュアル化

育成事業の目標（優先順）

目標 1 : 規程の見直し、業務マニュアル化

目標 2 : 資格取得（通信教育・受験）

目標 3 : 外部研修

目標 4 : 施設見学

目標 5 : 現場実習

進捗状況

目標1：規程の見直し、業務マニュアル化

実施したこと	進捗状況（達成度合い／変化したこと）
<ul style="list-style-type: none">・ 事務3名によるミーティング・ 各事業所で業務の洗い出し	<ul style="list-style-type: none">・ マニュアル化30～40%進んだ・ 事務局整備の必要性・ 職員の意識改革
後半期に実施すること	
<ul style="list-style-type: none">・ ミーティング、マニュアル化継続・ 規程の見直し	

目標2：ビジネス会計検定3級

実施したこと	進捗状況（達成度合い／変化したこと）
<ul style="list-style-type: none">・ 通信教育・ 受験	<ul style="list-style-type: none">・ 3月受験は不合格だった・ 簿記も勉強したい
後半期に実施すること	
<ul style="list-style-type: none">・ 通信教育を継続・ 研修会参加	

進捗状況

目標3：外部研修への参加

実施したこと	進捗状況（達成度合い／変化したこと）
<ul style="list-style-type: none">「発達障がい」研修参加	<ul style="list-style-type: none">1回／全4回会計の研修に参加したい
後半期に実施すること	
<ul style="list-style-type: none">法人会計などの外部研修へ参加復命書提出	

目標4：施設見学

実施したこと	進捗状況（達成度合い／変化したこと）
<ul style="list-style-type: none">伊達市内施設見学（延期）	<ul style="list-style-type: none">0回／県内2回・県外1回
後半期に実施すること	
<ul style="list-style-type: none">県内施設見学2回、県外施設見学1回を予定復命書提出	

育成事業における現在の課題・悩みポイント

・ビジネス会計検定について、知らない言葉も多く、通信教育だけでは理解できないことが多い。分からないところを直接質問できるような外部の研修会に参加したい。

・施設見学について、早く他の法人の活動や事務局のあり方等を見てみたいが、コロナの件で、特に県外に出かけることなどは、家族に反対されている。心配をかけたくない。

他団体に聞いてみたいこと(あれば)

・職員と理事とは、どのような交流の機会を設けていますか？

・